

スポーツ部会 目指すべき都市像と施策の方向性

都市像

アジアをリードする
国際・プロ
スポーツ都市

施策の方向性

- 国際的なスポーツイベントの開催
 - ・人気の高い競技大会を誘致し、トップアスリートのパフォーマンスを見る機会の提供
 - ・RWCやオリ・パラ等機運醸成イベント等の展開
 - ・市町村と連携した事前キャンプの誘致、ホストタウン登録の推進
- スポーツ都市大阪の魅力発信
 - ・大阪マラソンのさらなる進化発展
 - ・ランドマークなど大阪のブランド力を活用したスポーツイベントの誘致・開催
 - ・大阪にゆかりのあるプロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組みの推進
- RWC、オリ・パラ、関西WMGの開催を契機としたレガシーの形成
 - ・オリンピック・ムーブメント教育の推進
 - ・産学官連携によるスポーツ人材の育成

委員提案による施策例

- ◇オリンピック・ムーブメント教育による強い大阪づくり【相原委員】
- ◇大阪城等を社会資源装置としたスマート・ベニュー構想【相原委員】
- ◇スポーツ観光資源として的大阪城等の活用【藤本委員】
- ◇スポーツ国際交流事業の推進【藤本委員】
- ◇大阪に縁のあるプロチームと連携したブランド創出・発信・事業展開等【藤本委員】
- ◇国際スポーツ人材育成都市大阪の取組推進(教育機関の設立等)【藤本委員】
- ◇国際青少年スポーツ選手・コーチ交流都市大阪の取組推進(大会誘致等)【藤本委員】
- ◇スポーツ産業との連携【溝畑委員・相原委員】
- ◇世界的なスポーツの祭典に向けた協調性のある取組みの推進【生駒委員】

KPI設定例

- ◎大阪マラソンの外国人参加エントリー数
- ラグビーW杯花園開催試合関連の集客数
- 機運醸成イベント参加者数

健康と生きがいを創出する
スポーツに
親しめる都市

- スポーツを「する」機会、「ささえる」力の拡充
 - ・誰もが気軽にスポーツに取り組める機会の提供
 - ・トップアスリートの指導力などを活用した子どもたちの運動やスポーツに対する興味・関心の向上
 - ・関西WMGを契機とした府民のスポーツへの参加意欲の向上
 - ・スポーツをささえる人材の育成
- スポーツを通じた健康増進
 - ・身近なコミュニティにおける気軽なスポーツ実践の場の拡充
 - ・企業・大学等と連携した事業の展開
 - ・スポーツ健康科学の推進

- ◇トップアスリートによる子供たちへの指導等の拡大【巽委員】
- ◇トップアスリートの試合を見る機会の提供【相原委員・巽委員・藤本委員】
- ◇高齢者・障がい者も気軽にスポーツに取り組める機会の提供【巽委員】
- ◇ジョギング・ウォーキング拠点としての大型公園整備とランニングステーション事業展開【藤本委員】
- ◇次世代を担うスポーツ指導者の養成【巽委員】
- ◇国際スポーツ・健康科学都市大阪の取組推進(学会誘致・研究助成等)【藤本委員】
- ◇運動・スポーツによる医療費削減モデル事業の展開【藤本委員】
- ◇国際マスターズスポーツ・コーチ交流都市大阪の取組推進【藤本委員】
- ◇スポーツと親和性が高い都市づくり(ウォーキング等)【巽委員】
- ◇グラウンド芝(または人工芝)化の促進【藤本委員】

- ◎運動やスポーツをすることが好きな小学生の割合
- 成人の週1回以上のスポーツ実施率
- 大阪府障がい者スポーツ大会における参加者数
- 大阪府登録スポーツボランティアのスポーツ大会への延べ派遣者数